



新潟県立大学と NTT 東日本新潟支店 包括連携協定に基づく初の連携講座を実施

～データサイエンス人材育成と地域課題解決に向け産学連携が始動～

新潟県立大学(学長 若杉 隆平)と NTT 東日本株式会社新潟支店(支店長 石井 宏明以下「NTT 東日本新潟支店」)は、2026年5月21日に、「データサイエンス分野における包括連携協定」(2025年6月締結)に基づく初の連携講座を実施しました。地域の未来を担う人材育成に向けた産学連携の取り組みが、いよいよ教育の現場で動き出しました。

今回の講座では、NTT 東日本新潟支店の社員が、「情報通信」をテーマに、アナログ通信から IOWN 構想までを俯瞰する講義を行い、その後、地域課題や価値創造への通信技術の応用を探る、学生によるグループディスカッションを展開。NTT 東日本が現場で培った知見を直接伝えることで、学生は通信技術の進化と社会との接点を立体的に理解し、議論を通じて自らの視点を深化させました。国際経済学部データサイエンス経済コースの2年生約30名の学生が参加し、単なる知識習得にとどまらない“考える学び”として、産学連携の意義を体感する場となりました。

新潟県立大学と NTT 東日本新潟支店は、今後も本協定に基づく講座や共同研究を継続的に実施し、実践力を備えたデータサイエンス人材の育成を一層推進していきます。産学が有する知と実務を掛け合わせることで、新潟発の課題解決・価値創造モデルを創出し、地域の持続的な発展と新たな価値創造への貢献をめざしてまいります。



講義



グループディスカッション

【連携講座の概要】

1. 実施日時

2026年5月21日(木) 14:45～16:15

2. 場所

新潟県立大学(新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地)

3. 受講対象者

新潟県立大学 国際経済学部 データサイエンス経済コース 2年生 約40名

4. 内容

- ・講義 (アナログ通信から IOWN まで幅広く通信技術を解説) 60 分
講師:本間 雅史 (NTT 東日本新潟支店 副支店長)
- ・グループディスカッション (地域の課題解決や価値創造に通信をどう活かすか) 30 分
講師:石澤 大 (NTT-ME 関信越ブロック統括本部新潟エリア統括部 担当課長)

5. その他

次回(7月16日)は、情報セキュリティに関する講義を実施予定

参考：新潟県立大学と NTT 東日本新潟支店 データサイエンス分野における包括連携協定

<https://www.ntt-east.co.jp/niigata/news/pdf/20250605.pdf>

本協定は、ビッグデータや AI の活用を通じて産業・行政・教育におけるデータ利活用を推進し、地域課題の解決と新たな価値創造の担い手となる人材の育成を目的としています。

【本件に関するお問合せ先】

新潟県立大学 総務財務部 企画広報課

kikaku@unii.ac.jp

NTT東日本新潟支店 企画総務部 企画担当

niigata-kouhou-ml@east.ntt.co.jp